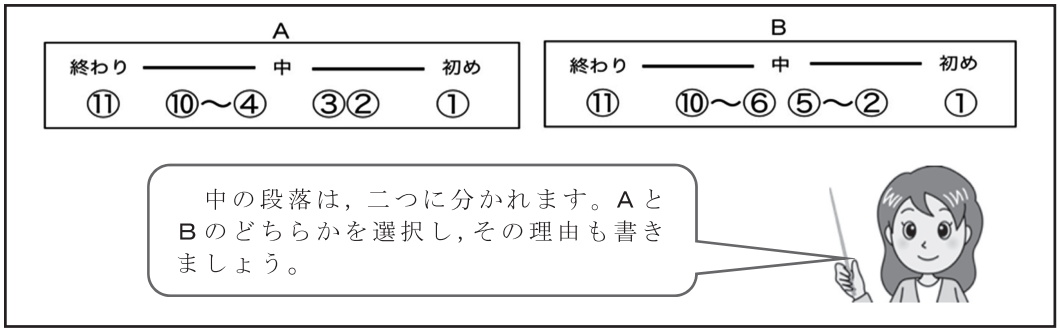
⑵　１単位時間を通した取組

ア　考えの形成

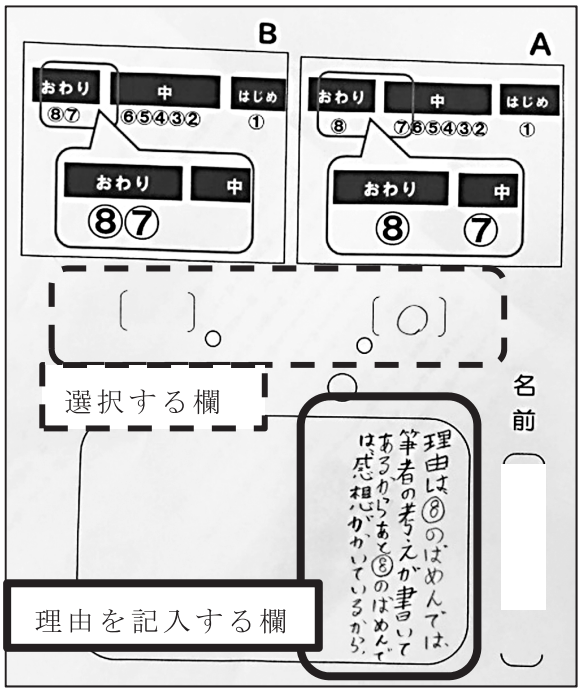
自分の考えを形成させるために，下のような**Which 型の課題提示**をし，学級全ての子供が自分の考えをもつことができるようにしている。

> **「Ａか？Ｂか？」のように，課題に対する考えを子供が選択できるようにした課題の提示（Which 型の課題提示）**
>
> メリットは，課題に対する考えを選択式にすることで，子供が理由まで明確にイメージできなくても，考えをもつことができる。また，選択した考えを基に，その理由を考えることができ，自分の考えを明確にもつことにつながる。

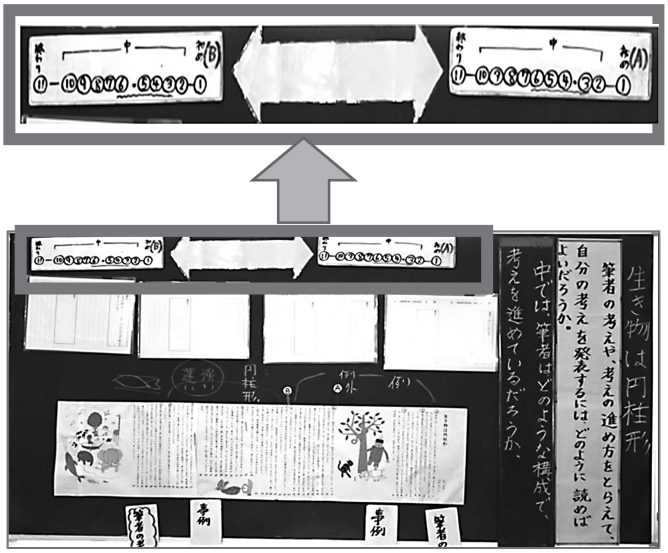
提示の際には，「何を学ぶか」を明確にし，子供の考えを想定することが大切である。例えば，文章構成の意図を捉えさせたいときには，構成例のパターン（**資料 9**）を提示し，ＡかＢかを選択させた上で理由を考えさせる。ここでは，子供が思考しやすいように，まずは「考え」を選択させ，次に「理由」を記入することができるように構成したワークシート（**資料 10**）を作成して用いている。



【資料 9 構成例のパターン】



【資料 10 第４学年
「大きな力を出す」のワークシート】



【第５学年　「生き物は円柱形」での
which 型の課題提示の板書】